

「多言語対応・ICT化推進フォーラム」の概要

多言語対応に取り組む全国の自治体や民間団体等を対象に、先進的事例やICTの技術動向など多言語対応に資するノウハウを提供し、2020年に向けた取組の加速を図るため開催

日時：平成27年7月22日(水) 13:00～17:30

場所：東京国際フォーラム ホールD1、D5、D7

主催：2020年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会（事務局：東京都 オリンピック・パラリンピック準備局）

共催：総務省

来場者数：818名(全国の自治体・民間団体担当者など)

舩添知事、遠藤東京オリンピック・パラリンピック大臣、西銘(にしめ)総務副大臣など出席

内容：多言語対応の先進的取組、ICTの技術動向紹介、社会全体のICT化推進の取組説明、自治体・民間企業による先進的事例の紹介など

知事挨拶 (D7)



首都大学東京 留学生とのディスカッション (D7)



多言語案内・通訳等ロボットとのフォトセッション (D5)



総務省によるワークショップなど (D1)

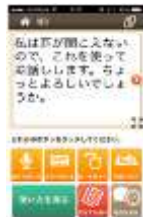


多言語対応等に関するICTの技術動向紹介

○ 多言語対応等に関するICT(約30種類)についてデモンストレーションを行い、最新の技術動向を来場者にご紹介



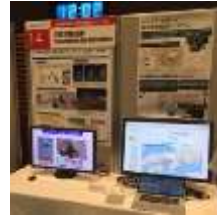
(翻訳アプリなど翻訳技術)



(聴覚障害者とのコミュニケーション支援アプリ)



(デジタルサイネージ)



(防災・セキュリティ対策技術)



(多言語での案内や通訳等を行うロボット)